

灯油の流出にご注意！

毎年、暖房器具を多く使用する冬期間に灯油の流出事故が多く発生しています。その原因の大半は、バルブの閉め忘れや灯油をポリタンクなどに小分け中にその場を離れるなど、ちょっとした不注意によるものです。

灯油などの流出は、火災危険や土壌の汚染につながり、異臭などの発生により、周囲の人たちに迷惑をかけることとなりますので、取り扱いには十分注意してください。



＜灯油を取り扱うときのポイント＞

1. ポリタンクなどに小分け中は絶対にその場を離れない
2. バルブを閉めたか必ず確認をする
3. 万が一の流出に備えて防油堤を設置する
4. 配管やバルブに損傷がないか点検する
5. 定期的にタンクの残油量を確認し、急に減少したときは灯油が漏れていないか点検をする
6. 屋外などで灯油の臭いを感じたら、原因を確認する
7. ポリタンクからストーブへ給油するときは、必ず火を消してから給油を行う

＜もし流出してしまったら・・・＞

万が一、流出させてしまったり、河川等に油が浮いているのを発見したときは、消防署または市役所、役場まで至急ご連絡をお願いします。



連絡先：消防署	119番
千曲坂城消防本部	
戸倉上山田消防署	026-276-0119
更埴消防署	026-274-0119
坂城消防署	0268-82-0119
千曲市役所	026-273-1111
坂城町役場	0268-82-3111